



□ アンゲル鋼材用取付金具 TL□□-M□□

課題) 既設・新設・増設工事に於いて 板金工場で穴加工した物や現場による穴加工等をせずに 盤・BOX・機器類・ケーブルサポートなどを固定する支持金具を提供する

要約) 従来 板金工場に図面通り(穴加工をしてある製品)を作って現場に持ち込み施工するか 現場にてアンゲル(穴加工していない製品)を加工して施工していた。 図-1

既設に増設する場合などは 既設の鋼材を動かさない場合が多く現場加工が困難だった(高所や閉所の作業・正確に穴加工する音を出せる時間での作業・現場の後始末など) 図-2. 図-3

作業時間而言えば 板金工場に依頼した場合 製造時間が掛かる事と極まれに 図面のミスや製造ミスにより 機器やBOXの取付が出来ずより時間とコストが掛かる場合があった 又 現場での加工の場合音を出せる制限があったり 取付け場所によっては 加工がしにくかったり精度良く加工する事の時間と加工後の後始末などの不便な点があった

当社考案の取付金具を使用した場合 アンゲルに穴加工が不要となる為、長手方向に自在に取付ける事が出来ます 図-4

又 一度付けた物はずし ずらして付け直す事も可能ですので穴あけミスにより取付ができないという事を防ぎます 図-5

ボックスや機器を取付けるボルトは M8. M10. M12から使用したいボルトを使う事が出来ます 別紙(2) 図-6

現場での加工・加工後の後始末が無く 製作図面を作る必要もありません取付作業時間もほんの数分で4個付ける事ができ工期短縮に繋がります取付工具も17mm用のラチェットかスパナがあれば取付可能です取付手順は別紙(2)(3)に記載しています

取付可能なアンゲルサイズも(L50. L65. L75. L90. L100. L120)に対応した取付金具をラインナップしているため 状況に合った施工が出来ますその他 さまざまな物の固定や 支持金具として 活用する事が出来ます 別紙(4) 図-10. 図-11



取付け金具写真

図-1

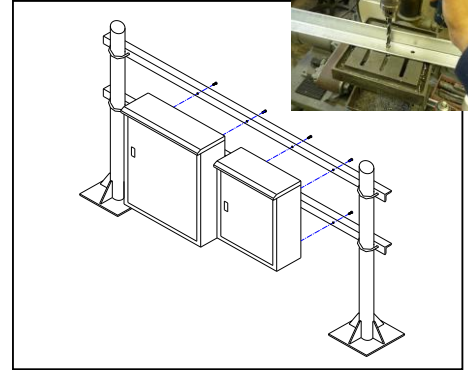


図-2

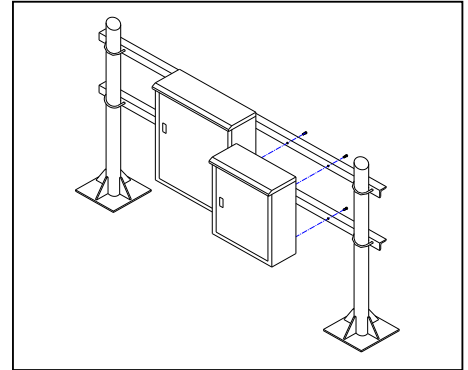


図-3

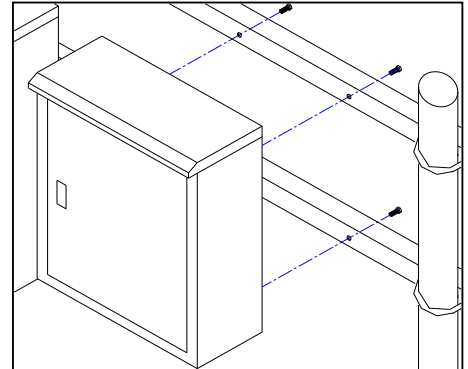


図-4

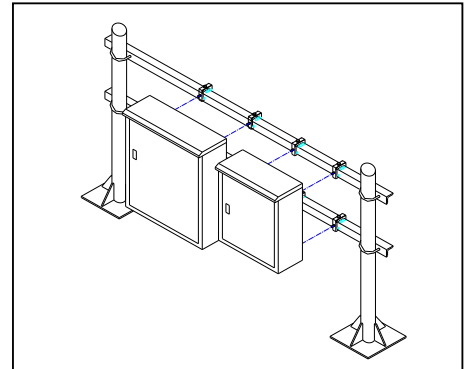
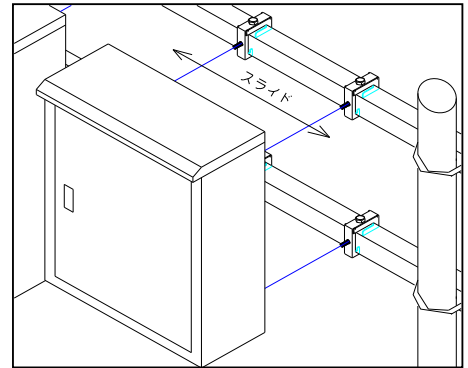


図-5





□ 取付手順

初めに取付けるアングルに適合した金具Aを選び 取付に使用したいボルト径(M8, M10, M12)を金具Aの内側から入れておきます(金具Aはアングルサイズを, ボルトはボルト径・首下長さを, ご発注の際に指定して頂きます) 図-6

追記 M12のボルトは金具Aの中にぴったり収まり回転しないようになっています 又 M10とM8を使用する場合 各スペーサーを入れることによって 回転を防ぎ 金具Aの穴からも抜けないう工夫されています (金具Aの取付ボルト用の穴径がM12用になっているためM10, M8使用の際は必ず各スペーサーを入れて下さい)

別紙(4)写真A, B, C

図-6

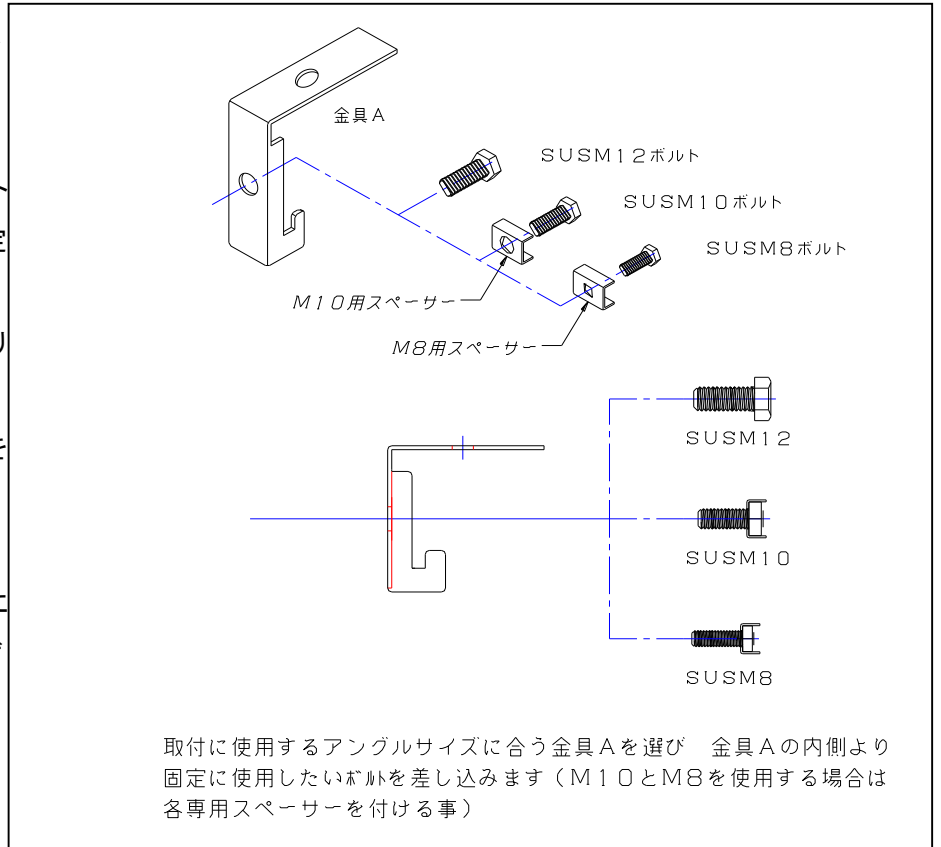
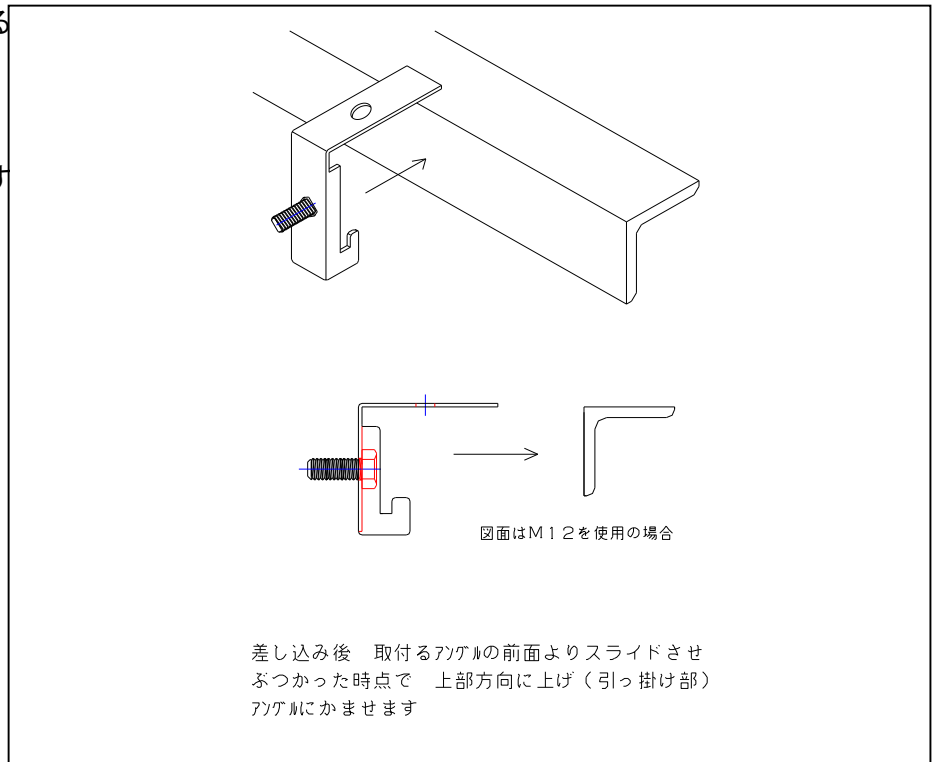


図-7

ボルトが落ちないように持ったまま 取付けるアングルの前面よりスライドさせ ぶつかった時点で 上部方向に持ち上げ 金具Aの下のフック部を引っ掛けておきます 図-7





金具Aを引っ掛けたまま 金具Bが入る方を開くようにし 金具Bのガイド(小さいツバ4箇所)に沿って 前面方向に差し込みます
 注意・・・差し込みの際 金具Aを図-8のように開かないで差し込もうとすると 摩擦により入りづらいので 必ず 開くようにして取付けて下さい



金具Bが最後まで入ったら 金具Aを水平になるように戻します 金具Aと金具Bの固定用の穴が合う事を確認した後 固定用ボルト(M10X16. SW付)で固定します
 備考・・・取付け手順は以上ですが 取り外しの場合は 逆に ボルトを外して金具Aの後方部を持ち上げて 金具Bを抜けば簡単に取り外せます

注意・・・ボルトを外し金具Bだけを引っ張っても 金具Aを開かせない限り 中々取れません



図-8

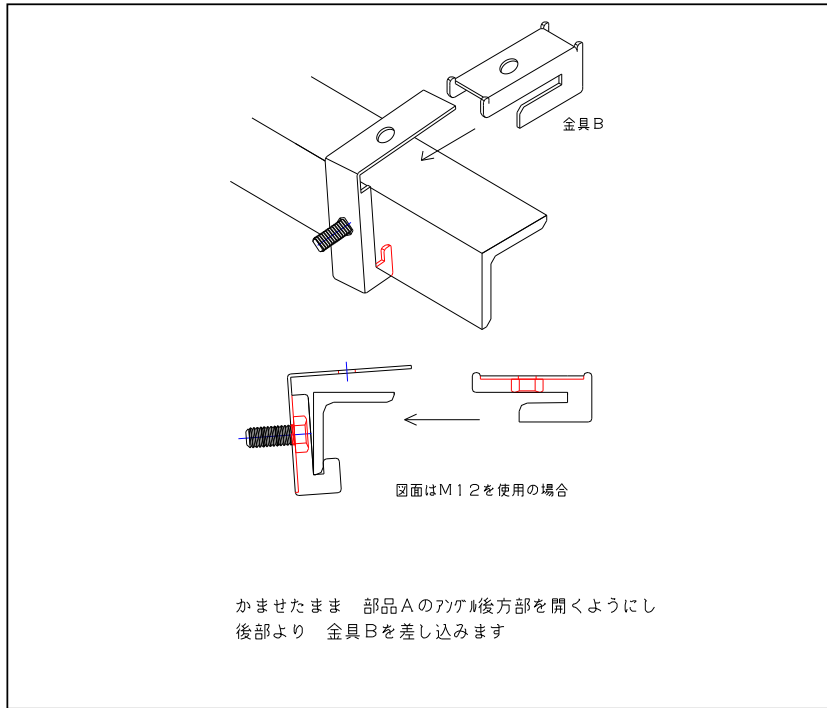
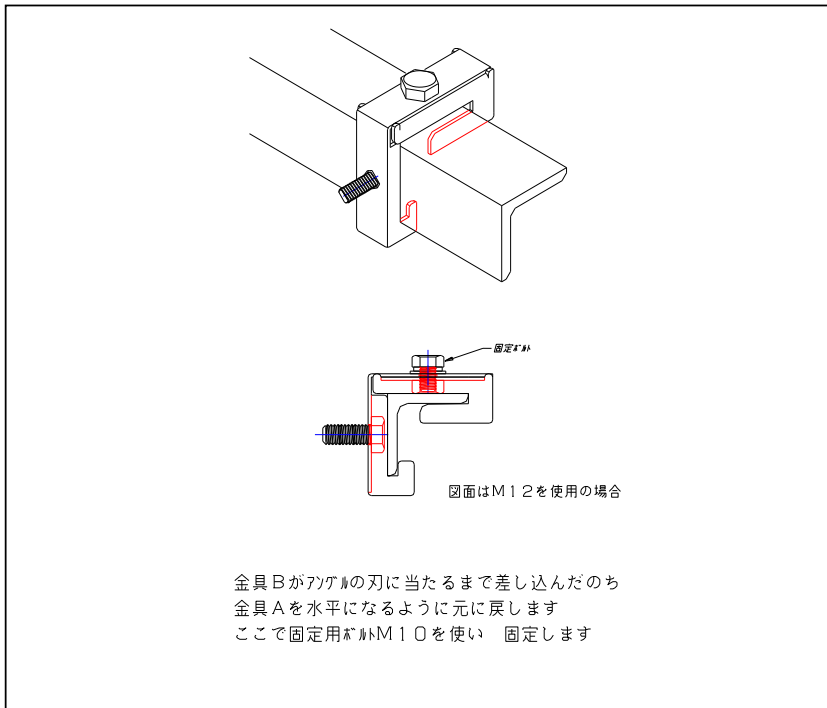


図-9



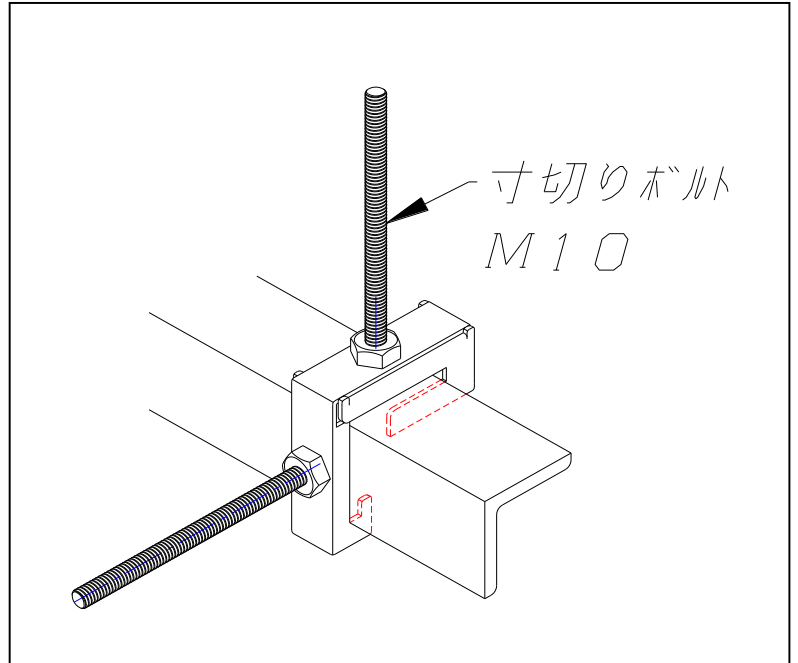


□ 取付け金具を使った応用例

機器取付け側のボルトの代わりに 寸切りボルトを取付ける事も出来ます(ナットを先に入れて寸切りボルトを付けておく) 図-10

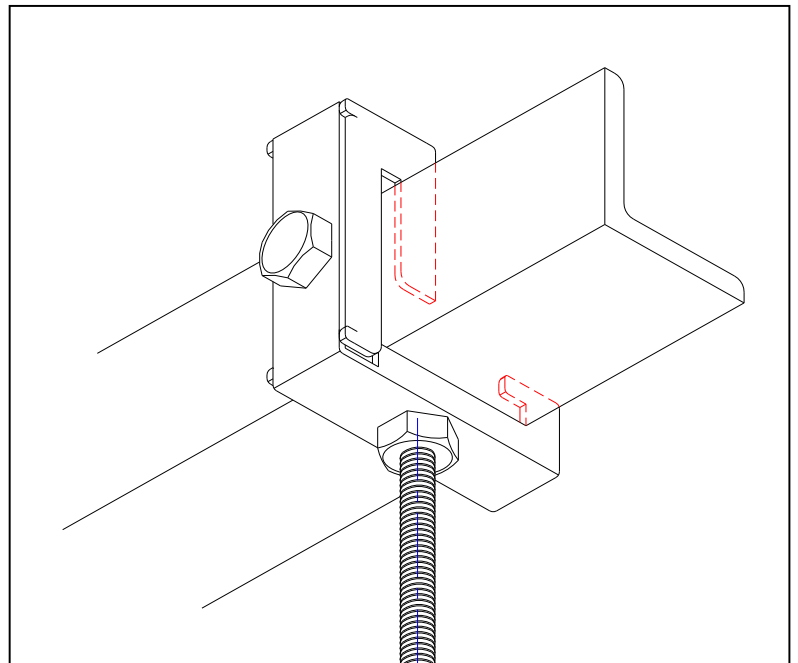
固定用ボルト側は 金具BにM10のナットが内側に溶接されているため そのまま寸切りボルトを付ける事が出来る(固定用ボルト側はM10のみ取付け可能) 図-10

図-10



機器取付け側にナットを入れて 寸切りボルト(M12. M10. M8)を付けておけば 吊金具としてもご使用になれます 図-11

図-11



写真は給電線支持金具を横に出して固定した例



写真A M12差込み後



写真B M10差込み後



写真C M8差込み後





TRYNET

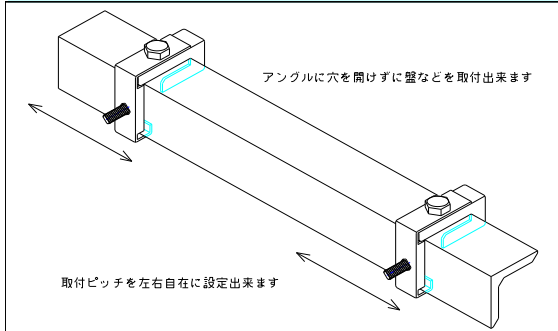
株式会社 トライネット

特許第4570681号

挑戦するネットワーク！トライネット

特許第4570681号

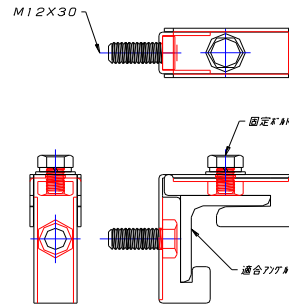
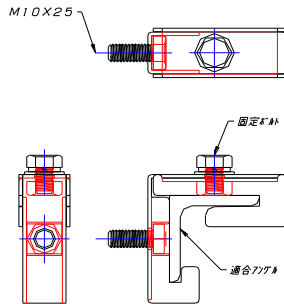
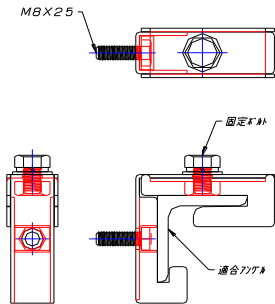
色々な物をアングルに穴を開けずに固定出来る！！これは便利



TAC□□-M8

TAC□□-M10

TAC□□-M12



型番	適合アングル	適合ボルト	固定ボルト		販売単位	箱入り数
TAC50-M8	L50X50X4t	M8	M10	SUS M8X25 NT.W.SW	1個	4個(1箱)
	L50X50X6t			M8用回転防止金具		
TAC50-M10	L50X50X4t	M10	M10	SUS M10X25 NT.W.SW	1個	4個(1箱)
	L50X50X6t			M8用回転防止金具		
TAC50-M12	L50X50X4t	M12	M10	SUS M12X30 NT.W.SW	1個	4個(1箱)
	L50X50X6t					
TAC65-M8	L50X50X4t	M8	M10	SUS M8X25 NT.W.SW	1個	4個(1箱)
	L50X50X6t			M8用回転防止金具		
TAC65-M10	L50X50X4t	M10	M10	SUS M10X25 NT.W.SW	1個	4個(1箱)
	L50X50X6t			M8用回転防止金具		
TAC65-M12	L50X50X4t	M12	M10	SUS M12X30 NT.W.SW	1個	4個(1箱)
	L50X50X6t					
TAC75-M8	L50X50X4t	M8	M10	SUS M8X25 NT.W.SW	1個	4個(1箱)
	L50X50X6t			M8用回転防止金具		
TAC75-M10	L50X50X4t	M10	M10	SUS M10X25 NT.W.SW	1個	4個(1箱)
	L50X50X6t			M8用回転防止金具		
TAC75-M12	L50X50X4t	M12	M10	SUS M12X30 NT.W.SW	1個	4個(1箱)
	L50X50X6t					

製品に関する問い合わせ先・販売元

☆ 施工性を考えた製品作りの

株式会社 トライネット

〒143-0024 東京都大田区中央6丁目22番11号

TEL 03-3752-8881 FAX 03-3752-8651

光電話 03-6410-3833

製品担当 e-mail

masuda@trynetltd.com

ホームページ URL

<http://www.trynetltd.com/>